

令和4年度

論田小学校  
「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- 楽しく、わかる授業をし、児童の考えを深める授業の実践
- 認め合い、話し合い、学び合う子どもの育成

学力向上検討委員会構成

- 学力向上推進員 2年主任 吉成 郁美
- 委員 研修主任 川村恵理子 国語主任 喜来千晶 算数主任 吉成郁美  
 少人数 青木 正文 特支学級担任 長谷さやか 6年主任 武市三喜  
 5年主任 岩城 博 4年主任 岡子えりか 3年主任 大平江美  
 2年主任 吉成郁美 1年主任 川村恵理子

校長

榎本 久美

○次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

【各校の取組状況の把握について】

管理職による授業参観や教員からの報告等、様々な機会を捉え、取組状況の把握を行う。

(1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○基礎的・基本的な知識・技能が身に付いてきた児童が増えてきている。 ●長い文章を正確に読み取ることや話し合いの基礎知識、身に付けた知識を関連付ける事に課題がある。	・文章を正しく読んだり、話し手の意図を的確に捉え、話を聞いたりすることができる。 ・身に付けた知識や技能を他の学習や生活場面で活用することができる。	・音読を継続し、何が書かれているかを的確に捉えさせるようにする。 ・児童に学習の流れが分かるよう、学習のめあてやまとめをはっきりさせる。			

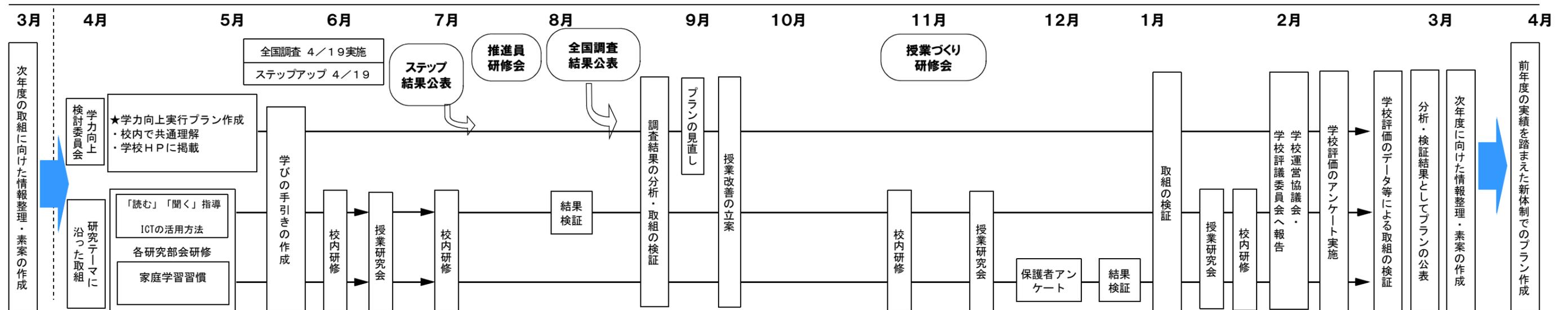
(2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○文章を書く力が少しずつついてきている。 ●自分の立場や考えを明確にし、自分の考えをまとめたり表現したりすることに課題がある。	・自分の考えをきちんと表現することができる。 ・自分の考えをさらに深めることができる。	・自分の考えをまとめたり、表現したりする機会を多く設定する。また ICT を効果的に活用する。 ・児童の考えがわかるように板書の工夫をし、「なぜ」「どうして」「別の言い方をすると」などの更なる発問を行い、自分の考えを深めさせる。			

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○家庭学習の習慣がついてきた児童が増えてきている。 ●自尊感情が低い児童の割合が少なくなっているが、さらに自尊感情を高めしていく必要がある。	・自分で計画を立て毎日家庭学習ができる。 ・本に親しみ、読書量を増やす。 ・自分を好きになり、意欲的に学習に取り組むことができる。	・児童が取り組みやすい家庭学習の課題を工夫し、習慣化させる。 ・図書室を充実させる。 ・体験学習や学校行事を通して、達成感や成就感をあげ合わせ、自尊感情を高める。			

令和4年度 学力向上ロードマップ



保護者アンケート①

確認プリント等を活用した複数回のPDCAサイクルの実践